

第3章 この計画で私たちが目指すもの

1. 私たちが大事にする理念

地域の中では、性別・年齢・国籍や文化の違う人など、ライフスタイルのさまざまな価値観を持つ人々が暮らしています。加えて、少子高齢化や核家族化の一層の進行に伴い、一人暮らし高齢者等への見守りや孤立の問題、高齢者・子ども・障害者への虐待など、地域の理解や協力なしには解決できないさまざまな課題があります。

このような課題を解決するためには、身近な地域や市全体でふれあいや支え合いを育むとともに、市民一人ひとりが共有の課題として受け止め、人や地域のネットワークで互いに補い合いながら、地域ぐるみで解決していくことが必要となっています。

また、平成20年度から平成29年度までを計画期間とする「深谷市総合振興計画」の基本構想においては、『夢を育み 明日に飛翔する 笑顔都市 ふかや』という将来都市像が定められています。

本計画では、基本構想が描くこの将来都市像を念頭に、ともに暮らすこの地域の中で、市民同士がお互いによき隣人として、笑顔あふれる関係を築いていくことを目指しています。

さらに、深谷市は、近代日本経済の父といわれる明治の大実業家・渋沢栄一*翁の生誕地でもあります。その渋沢栄一翁は、「忠恕のこころ」すなわち「まごころと思いやり」を生涯の規範とし、600余りの社会福祉事業に多大な功績を残しています。

今後、地域福祉を進めていくためには、地域で暮らす誰もが「まごころと思いやり」を持つことが大切であり、そして実践していくことこそが重要であるという考え方に立ち、第1次計画を引き継ぎながら、次のとおり基本理念を定めます。

基本理念

『一人ひとりのまごころと思いやりで
地域に笑顔ときずながあふれるまち ふかや』



2. 私たちが目指す目標



目標1 ふれあい・交流が盛んな地域をつくる

「向こう三軒両隣」ということわざがあるように、「近所付き合い」が地域づくりの基本となります。まずはあいさつや声かけからはじめ、地域のつながりを深めていくとともに、地域で行われているさまざまな交流の機会を充実し、地域のみんなでふれあい・交流が盛んな地域づくりを目指します。

目標2 SOSに答えるしくみをつくる

地域で幸せに暮らしていくためには、安全で安心な生活の確保が前提条件となります。災害や犯罪などから市民の生活を守るための活動を進めるとともに、虐待や暴力、生活困窮、孤立などのSOSに答えるしくみづくりを目指します。

目標3 サービスが利用しやすい環境をつくる

地域において自立した生活を支援していくためには、福祉サービスをはじめとして、市民の生活に関わるさまざまな分野の支援を充実させていくとともに、それらの情報をしっかりと発信していく必要があります。年齢や障害に関わらず、すべての人がサービスを利用しやすい環境づくりを目指します。

目標4 地域福祉を推進するしくみをつくる

地域福祉を進めるため、社会福祉協議会やボランティア活動・NPO活動などへの支援を図るとともに、さまざまな活動を担う人材育成に努め、地域における助け合いの取り組みを促進する必要があります。市民・関係団体・社会福祉協議会・市などが連携・協働*し、地域福祉を推進するしくみづくりを目指します。

3. 計画の体系

目 標	施策の方向性	そのために積極的に取り組むこと
目標1 ふれあい・交流が盛んな地域をつくる	(1) あいさつや声かけをします	①声かけなど隣近所との交流 ②社会のモラル・マナーの教育
	(2) 交流できる居場所を地域につくります	①世代間交流ができる場を設ける ②既存施設を充実させ、有効活用する ③サロンなど気軽に集う機会をつくる
	(3) 健康づくりで地域を明るくします	①適度な運動を日常に取り入れる ②定期的な健康診査を受ける
目標2 SOSに 応える しくみ をつくる	(1) ヘルプが出しやすいしくみをつくり ます	①支援が必要な人の把握と見守り ②身近に相談相手をつくる
	(2) 地域ぐるみで防犯活動を強化します	①見守り活動や声かけ運動の実施
	(3) 災害に対して安心できる地域をつ くります	①避難場所を把握する ②各家庭において災害対策を講じる
目標3 サービスが 利用しやす い環境をつ くる	(1) 情報が得やすく、相談しやすい体制 をつくります	①地域で情報を共有する
	(2) 適切なサービスを提供します	①広報を読み情報を得る
	(3) 社会参加しやすい環境づくりを支援 します	①高齢者や障害のある方への理解を深 める
目標4 地域福祉を 推進するし くみをつく る	(1) 支え合い、助け合う活動を広めます	①支え合いの基盤として、地域の人とつ ながりを持つ ②地域福祉の知識を高める ③ボランティア活動を行う
	(2) 地域を支える人材を育てます	①自治会活動に協力する ②福祉教育の充実
	(3) 団体の交流や連携を図るしくみを つくります	①広報等で地域の団体の情報を得る ②地域行事やイベントへ参加する
	(4) 社会福祉協議会の活性化を図るし くみをつくります	①社会福祉協議会の活動を理解する